



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信 [IFRS]（連結）



2025年11月12日

上場会社名 エムスリー株式会社 上場取引所 東
コード番号 2413 URL <https://corporate.m3.com/>
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 谷村 格
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 大場 啓史（TEL） 03-6229-8900
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	170,885	36.9	35,992	24.2	36,681	26.2	25,320	29.3	22,711	31.3	27,999	114.6
2025年3月期中間期	124,819	7.8	28,982	△16.1	29,074	△22.1	19,589	△22.1	17,294	△26.1	13,049	△65.4

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	33.47	33.46
2025年3月期中間期	25.47	25.40

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	612,393	423,735	387,297	63.2	568.98
2025年3月期	581,741	412,799	378,436	65.1	555.07

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	—	—

- （注） 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2 現時点において、2026年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	360,000	26.4	70,000	11.2	70,000	8.1	50,000	12.8	45,000	11.2	66.27

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	679,114,500株	2025年3月期	679,077,900株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,299,971株	2025年3月期	45,271株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	678,474,600株	2025年3月期中間期	679,021,403株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2025年11月12日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当中間期の経営成績の概況	1
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書	6
(3) 要約中間連結包括利益計算書	7
(4) 要約中間連結持分変動計算書	8
(5) 継続企業の前提に関する注記	9
(6) 要約中間連結財務諸表注記	9
1 セグメント情報	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

国内においては、医師会員34万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービスや当社グループが保有する多様なデータセットを活用した製薬企業向けのマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供や医療機関向けの電子カルテや診療支援システムの提供、また「m3.com」の会員基盤を活用した開業医向けの第三者継承支援事業等を行っている他、疾病の発症前の段階から健康状態を維持することを目的とした取り組み「ホワイ・ジャック・プロジェクト」の一環として2025年4月に子会社化した株式会社イーウェルが提供する企業向けの福利厚生サービス事業も含め、グループ各社を通じて様々なサービスを展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被験者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

ペイシェントソリューションでは、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」（<https://www.AskDoctors.jp/>）や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

また、当社グループは日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルを通じて合計700万人以上の医師登録数を有しており、海外セグメントでは、これを活用してグローバルな調査サービスを提供している他、米国や欧州を中心に、会員基盤を活かした製薬企業向けサービスや医師を中心としたキャリア関連サービス等も展開しています。この他に、北米地域では治験支援サービスを、欧州地域では、VIDAL Groupを通じて、フランス、ドイツ、スペインでの医薬品情報データベースの提供や、主にフランスでSaaS型電子カルテWedaをはじめとするクリニック向けソフトウェアの提供を行うとともに、アジアを中心とするその他地域においてもインドや韓国を筆頭に事業を拡大しています。

当中間連結会計期間の業績は、以下の通りです。

（当期の業績）

（単位：百万円）

	2025年3月期 中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	2026年3月期 中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）	比較増減		（参考） 2025年3月期 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
売上収益	124,819	170,885	+46,066	+36.9%	284,900
営業利益	28,982	35,992	+7,010	+24.2%	62,971
税引前 中間(当期)利益	29,074	36,681	+7,607	+26.2%	64,785
中間(当期)利益	19,589	25,320	+5,731	+29.3%	44,340

（セグメント別業績）

（単位：百万円）

		2025年3月期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	2026年3月期 中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	42,474	51,977	+9,503	+22.4%
	セグメント利益	14,590	17,870	+3,280	+22.5%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	11,940	12,180	+240	+2.0%
	セグメント利益	1,893	2,331	+438	+23.2%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	11,617	13,175	+1,558	+13.4%
	セグメント利益	4,099	4,343	+244	+6.0%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	21,611	26,291	+4,679	+21.7%
	セグメント利益	3,047	1,694	△1,353	△44.4%
ペイシェント ソリューション	セグメント売上収益	—	27,352	+27,352	—
	セグメント利益	—	1,054	+1,054	—
海外	セグメント売上収益	37,984	41,063	+3,079	+8.1%
	セグメント利益	6,636	8,925	+2,289	+34.5%
その他エマージン グ事業群	セグメント売上収益	1,123	1,064	△60	△5.3%
	セグメント利益	370	578	+209	+56.4%
調整額	セグメント売上収益	△1,931	△2,216	—	—
	セグメント利益	△1,652	△804	—	—
合計	売上収益	124,819	170,885	+46,066	+36.9%
	営業利益	28,982	35,992	+7,010	+24.2%

① メディカルプラットフォーム

新型コロナウイルス関連プロジェクトの減少によるマイナス影響が縮小するなか、製薬マーケティング支援事業や医療現場のDX化支援等の事業が堅調に推移したこと、加えて、2025年4月に連結を開始した株式会社イーウェルの買収寄与もあり、セグメント売上収益は51,977百万円（前年同期比22.4%増）、セグメント利益は17,870百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

② エビデンスソリューション

新型コロナウイルスに関連した治験プロジェクト等の減少によるマイナス影響が縮小傾向にあること、及び相対的に収益性が高い案件が寄与した結果、増収に加え利益率が改善したため、セグメント売上収益は12,180百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益は2,331百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

③ キャリアソリューション

医師向け及び薬剤師向けの求人求職支援サービスがいずれも堅調に推移したことを主因に、セグメント売上収益は13,175百万円（前年同期比13.4%増）、セグメント利益は4,343百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

④ サイトソリューション

ホスピス及び居宅訪問看護事業の堅調な推移に加え、2024年10月に連結を開始した株式会社ノアコンツェルの買収寄与もあり、セグメント売上収益は26,291百万円（前年同期比21.7%増）となりました。一方で、ホスピス事業で前年度下期以降に新規開設した複数施設に係る立上げ期の赤字を計上したこと、並びに医療機関事業の利益率が一部の支援先医療機関の業績不振の影響により悪化したこと等を受け、セグメント利益は1,694百万円（前年同期比44.4%減）となりました。

⑤ ペイシェントソリューション

2024年10月に完了した当社による株式会社エランの公開買付及び子会社化に伴い、前連結会計年度第3四半期からセグメントとして新設した結果、セグメント売上収益は27,352百万円、セグメント利益は1,054百万円となりました。

⑥ 海外

主に欧州・その他地域の堅調な実績や、前年度に買収した事業の新規連結効果、北米治験事業でのマイナス影響が縮小し利益面を中心に前年同期比で改善が見られたこと等が、前年同期比での円高傾向によるネガティブな為替影響を上回り、セグメント売上収益は41,063百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益は8,925百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

⑦ その他エマージング事業群

セグメント売上収益は1,064百万円（前年同期比5.3%減）となりました。また、セグメント利益は578百万円（前年同期比56.4%増）となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上収益は170,885百万円（前年同期比36.9%増）、営業利益は35,992百万円（前年同期比24.2%増）、税引前中間利益は36,681百万円（前年同期比26.2%増）、中間利益は25,320百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

（資産、負債及び資本の状況）

資産合計は、前連結会計年度末比30,652百万円増の612,393百万円となりました。流動資産については、その他の金融資産が2,907百万円、営業債権及びその他の債権が2,459百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比5,006百万円増の248,431百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得等により、のれん及び無形資産がそれぞれ10,345百万円、8,402百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比25,646百万円増の363,962百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比19,715百万円増の188,658百万円となりました。流動負債については、その他の金融負債が4,325百万円、その他の流動負債が1,781百万円、営業債務及びその他の債務が1,617百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比9,859百万円増の91,973百万円となりました。非流動負債については、借入金が7,801百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比9,856百万円増の96,685百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比10,936百万円増の423,735百万円となりました。剰余金の配当14,260百万円を行った一方で、親会社の所有者に帰属する中間利益22,711百万円を計上したこと等により、利益剰余金が8,540百万円増加したこと等によります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	134,933	133,847
営業債権及びその他の債権	65,047	67,506
その他の金融資産	31,820	34,727
その他の流動資産	11,626	12,351
流動資産合計	243,425	248,431
非流動資産		
有形固定資産	48,609	53,137
のれん	111,635	121,980
無形資産	94,884	103,286
持分法で会計処理されている投資	49,945	50,531
公正価値で測定する金融資産	15,120	15,319
その他の金融資産	3,442	4,859
繰延税金資産	7,774	8,066
その他の非流動資産	6,907	6,783
非流動資産合計	338,316	363,962
資産合計	581,741	612,393

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	49,941	51,558
借入金	3,078	3,409
未払法人所得税	9,017	10,445
ポイント引当金	2,220	2,596
その他の金融負債	5,073	9,398
その他の流動負債	12,786	14,567
流動負債合計	82,114	91,973
非流動負債		
借入金	21,342	29,143
その他の金融負債	24,618	24,056
繰延税金負債	35,118	37,155
その他の非流動負債	5,751	6,330
非流動負債合計	86,829	96,685
負債合計	168,942	188,658
資本		
資本金	29,351	29,417
資本剰余金	28,753	28,866
自己株式	△37	△2,548
その他の資本の構成要素	30,521	33,174
利益剰余金	289,848	298,388
親会社の所有者に帰属する持分合計	378,436	387,297
非支配持分	34,363	36,438
資本合計	412,799	423,735
負債及び資本合計	581,741	612,393

(2) 要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	124,819	170,885
売上原価	△53,918	△84,894
売上総利益	70,901	85,991
販売費及び一般管理費	△42,908	△52,419
持分法による投資損益（△は損失）	1,308	1,579
その他の収益	251	923
その他の費用	△569	△82
営業利益	28,982	35,992
金融収益	1,133	1,153
金融費用	△1,041	△463
税引前中間利益	29,074	36,681
法人所得税費用	△9,485	△11,361
中間利益	19,589	25,320
中間利益の帰属		
親会社の所有者	17,294	22,711
非支配持分	2,294	2,609
合計	19,589	25,320

(単位：円)

1 株当たり中間利益

基本的1株当たり中間利益	25.47	33.47
希薄化後1株当たり中間利益	25.40	33.46

(3) 要約中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	19,589	25,320
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△86	245
純損益に振り替えられることのない項目合計	△86	245
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△5,697	2,127
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△758	307
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△6,455	2,434
その他の包括利益（税引後）合計	△6,540	2,679
中間包括利益合計	13,049	27,999
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	11,291	25,342
非支配持分	1,758	2,657
合計	13,049	27,999

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
2024年4月1日現在	29,317	26,616	△37	32,449	263,570	351,915	14,786	366,701
中間利益					17,294	17,294	2,294	19,589
その他の包括利益				△6,004		△6,004	△536	△6,540
中間包括利益合計	—	—	—	△6,004	17,294	11,291	1,758	13,049
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,259	△14,259	△1,904	△16,163
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持 分変動		175				175		175
非支配持分の取得						—	278	278
連結除外による減少（増 加）						—	△2	△2
株式報酬取引による増加 （減少）	13	80		320		412		412
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替				5	△5	—		—
所有者との取引額合計	13	255	△0	325	△14,265	△13,673	△1,627	△15,300
2024年9月30日現在	29,330	26,870	△37	26,770	266,599	349,533	14,917	364,450

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
2025年4月1日現在	29,351	28,753	△37	30,521	289,848	378,436	34,363	412,799
中間利益					22,711	22,711	2,609	25,320
その他の包括利益				2,631		2,631	48	2,679
中間包括利益合計	—	—	—	2,631	22,711	25,342	2,657	27,999
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,260	△14,260	△2,832	△17,092
自己株式の取得及び処分			△2,511			△2,511		△2,511
支配継続子会社に対する持 分変動		34				34	13	47
非支配持分の取得						—	2,215	2,215
株式報酬取引による増加 （減少）	66	79		111		256		256
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替				△89	89	—		—
その他						—	22	22
所有者との取引額合計	66	113	△2,511	22	△14,171	△16,481	△582	△17,063
2025年9月30日現在	29,417	28,866	△2,548	33,174	298,388	387,297	36,438	423,735

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約中間連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」、「ペイシェントソリューション」及び「海外」の6つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業、足病及び静脈疾患クリニックの運営、訪問看護事業等を行っています。

「ペイシェントソリューション」は、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					海外	計	その他エ マージン グ事業群 （※1）	調整額 （※2）	要約中間 連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ション	サイトソ リューシ ョン	ペイシエ ントソリ ューショ ン					
売上収益										
外部顧客への 売上収益	40,741	11,840	11,599	21,605	—	37,956	123,741	1,078	—	124,819
セグメント間の 内部売上収益又は 振替高	1,733	100	18	6	—	28	1,885	46	△1,931	—
計	42,474	11,940	11,617	21,611	—	37,984	125,626	1,123	△1,931	124,819
セグメント利益	14,590	1,893	4,099	3,047	—	6,636	30,265	370	△1,652	28,982
金融収益・費用 （純額）										91
税引前中間利益										29,074
その他の項目										
減価償却費及び 償却費	1,472	283	190	1,196	—	1,995	5,135	0	—	5,135

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					海外	計	その他エ マージン グ事業群 （※1）	調整額 （※2）	要約中間 連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ション	サイトソ リューシ ョン	ペイシエ ントソリ ューショ ン					
売上収益										
外部顧客への 売上収益	49,943	12,095	13,137	26,288	27,352	41,058	169,873	1,012	—	170,885
セグメント間の 内部売上収益又は 振替高	2,034	85	38	3	—	5	2,165	51	△2,216	—
計	51,977	12,180	13,175	26,291	27,352	41,063	172,038	1,064	△2,216	170,885
セグメント利益	17,870	2,331	4,343	1,694	1,054	8,925	36,217	578	△804	35,992
金融収益・費用 （純額）										689
税引前中間利益										36,681
その他の項目										
減価償却費及び 償却費	2,399	275	196	2,326	1,281	1,952	8,430	9	—	8,438

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

- ① セグメント間取引の消去
- ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用